

# 最新情報を学ぶ 小児アレルギー講座

食物アレルギーと保健指導をテーマとした2つの講座を開催いたします。

各講座では小児アレルギーの専門医だからこそ話せる最新情報を学ぶことができます。さらに、保護者との"信頼関係"の築き方や、保護者や専門職以外からのよくある"質問"や"誤解"、"栄養強化食品"を活用した栄養管理など、長年患児や保護者と深くかかわり現場で活躍し続ける講師ならではの視点でお話します。

## 施設での食物アレルギー対応と栄養

### 対象者

幼稚園や保育園、児童福祉施設、学校、学童、こども食堂などの施設に関わる方  
管理栄養士、栄養士、調理師、養護教諭、教員、保育士、保健師、看護師、医師、薬剤師など

### こんなことが学べます

- ▶ 保護者面談での聞き取りポイント
- ▶ 加工食品の取り扱いと食品表示
- ▶ 誤食等の緊急時に求められる対応
- ▶ 安心して食育・行事に参加するための考え方など

## 保健指導で伝える発症/重症化予防

### 対象者

母子保健や母子支援に関わる方

保健師、管理栄養士、栄養士、助産師、看護師、保育士、医師、薬剤師、養護教諭など

### こんなことが学べます

- ▶ 正しい情報の伝え方と受診勧奨のポイント
- ▶ エビデンスに基づいた発症予防
- ▶ 離乳食の作り方や不足栄養素を補う食事のコツ
- ▶ 勘違いされがちな食品分類 など

各回のプログラムは裏面をご覧ください

配信期間

2026年  
9月1日(月) ~ 3月31日(火)

受講料

各11,000円(税込)

お申込み

右の二次元コード、または研修申込サイトからお申込みください。

日本家族計画協会研修申込サイト  
<https://jfpa.manaable.com/>

申込期限：2026年2月11日(水)

※お申込のタイミングに関わらず、配信終了日、受講料は同一となります。



# 講義内容

※敬称略。内容・講師は変更となる場合がございます。

## 施設での食物アレルギー対応と栄養

**講義①** 講師：今井孝成

施設での食物アレルギー対応の基本と緊急時の対応（90分）

**講義②** 講師：長谷川実穂

施設での食物アレルギー対応の実際と栄養管理のポイント（120分）

**講義③** 講師：古川真弓

災害時のアレルギー患者に対する医療的支援（30分）

**講義④** 講師：長岡徹

災害時のアレルギー支援と行政の動き（60分）

**講義⑤** 講師：園部まり子

患者(当事者)の視点から、今求められる支援（30分）

※講義③～⑤は、「保健指導で伝える発症/重症化予防」の講義④～⑥と同じ内容となります。

## 保健指導で伝える発症/重症化予防

**講義①** 講師：福家辰樹

アレルギー疾患の基本と最新情報（120分）

**講義②** 講師：古川真弓

発症/重症化予防のための保健指導、相談への対応（90分）

**講義③** 講師：長谷川実穂

食事・栄養面での具体的支援（60分）

**講義④** 講師：古川真弓

災害時のアレルギー患者に対する医療的支援（30分）

**講義⑤** 講師：長岡徹

災害時のアレルギー支援と行政の動き（60分）

**講義⑥** 講師：園部まり子

患者(当事者)の視点から、今求められる支援（30分）

※講義④～⑥は、「施設での食物アレルギー対応と栄養」の講義③～⑤と同じ内容となります。

## 講師プロフィール



いまいたかのり 昭和医科大学医学部小児科学講座 教授  
今井孝成 昭和医科大学病院小児医療センター  
センター長

1996年 東京慈恵会医科大学医学部 卒業  
1996年 昭和大学医学部 小児科学講座 入局  
2011年 独立行政法人国立病院機構 相模原病院  
小児科 医長  
などを経て現職に至る。

日本小児科学会専門医、日本アレルギー学会指導医などの資格をもち、日本アレルギー学会理事、日本小児アレルギー学会理事、日本小児臨床アレルギー学会副理事長などを務める。



ふくいえたつき 国立研究開発法人 国立成育医療研究センター  
福家辰樹 アレルギーセンター センター長

1998年 浜松医科大学医学部医学科 卒業  
2013年 浜松医科大学小児科 講師  
2016年 国立成育医療研究センター  
生体防衛系内科アレルギー科 医師  
(現：アレルギーセンター)  
などを経て現職に至る。

日本小児科学会指導医、日本アレルギー学会指導医などの資格をもち、日本小児臨床アレルギー学会理事、日本小児アレルギー学会理事、日本小児アレルギー学会食物アレルギー診療ガイドライン委員などを務める。

### NPO法人 アレルギーを考える母の会

そのべ 園部まり子 代表理事

1999年 横浜市で発足  
2015年 第9回「かながわ子ども・子育て支援大賞」（主催：神奈川県）  
2017年 第69回「保健文化賞」（主催：第一生命保険）  
（後援：厚生労働省、朝日新聞厚生文化事業団、NHK厚生文化事業団）  
2024年 こども家庭庁  
第2回「未来をつくるこどもまんなかアワード 未来へつなぐ『応援団』部門」  
内閣府特命担当大臣表彰

ながおかとおる 長岡徹 事務局長

アレルギー患者を守り健康回復を図る相談活動（年間約400人）を中心に、「治療ガイドライン」や適切な医療を学ぶ講演会・学習懇談会活動を行う。さらに、調査・研究をもとに社会的な課題の解決を国や自治体、関連学会などに建設的に働きかける活動や、令和6年能登半島地震などの被災地でも活動を継続している。厚生労働省や文部科学省などとの連携の中で、厚生労働省「アレルギー疾患対策推進協議会」などの委員も務める。

はせがわみほ 昭和医科大学医学部小児科学講座 管理栄養士  
長谷川実穂 小児アレルギーエドゥケーター

ふるかわまゆみ 古川真弓 小児科医